

地域密着型金融の取組事例

タイトル「農業法人等サポート資金」の取扱い

J A名 J Aバンク山口(山口県)

1 動機 (経緯)	<p>本県農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化・後継者不足等による耕作放棄地の拡大や諸規制の緩和・国際化の進展等に伴い、従前の営農手法では地域の農業を維持・継続することが非常に困難な状況にあります。</p> <p>こうした状況の中、地域農業および農村地域の発展に資する集落型営農組織等の経営安定、規模拡大に必要な運転資金を低利かつ迅速に融通する必要があります。</p> <p>よって、地域農業および農村地域の発展に資する集落型営農組織等の経営安定に貢献できる県下統一資金を創設し、J Aバンク山口が農業金融機関として、さらなる機能強化、機能発揮、地位確立を図るとともに山口県の農業基盤を強化することを目的として、平成23年4月より取扱いを開始しております。</p>
2 概要	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出条件は以下のとおりとなります。 貸出対象者：水田、畑作経営所得安定対策の対象基準を満たす農業法人、特定農業団体および特定農業団体と同様の要件を満たす組織とします。 資金使途：運転資金（肥料、農薬、資材費、支払労務費等） 貸出金額：原則、農産物販売見込額の50%以内で、30百万円以内 農産物販売見込額には、全国一律の補助金を含むことができます。 貸出方法：手形貸付又は証書貸付 貸出利率：J Aの定める利率による。 (ただし、山口県信用基金協会への保証料が別途必要です。) 貸出期間：1年以内 償還方法：期日一括返済 担保・保証：原則、山口県農業信用基金協会の保証を徴します。
3 成果 (効果)	<p>平成23年度における新規実行件数は1件で、実行額は7百万円でした。</p>